

- 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ -

愛媛県内の新型コロナウイルス検査の陽性者数は第 8 週 1,535 人から第 9 週 1,928 人と増加しました。進学や就職、転勤等で県外との往来や、歓送迎会など会食の機会が増え、感染するリスクが高まりますので、より一層感染予防対策を徹底しましょう。発熱に限らず鼻水や喉の痛み、倦怠感など、軽い風邪のような症状であっても症状のある方は必ず人との接触を避け、あらかじめかかりつけ医等の身近な医療機関や「受診相談センター (089-909-3483)」に電話相談し、案内に従って受診してください。詳しくは県ホームページをご確認ください。

『愛媛県ホームページ 新型コロナウイルス感染症に関する情報』 ⇨



発生動向の概況

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、第 8 週 8.8 人から第 9 週 9.9 人と増加しました。地域別にみると、松山市保健所でやや多い状況です。冬から春にかけてウイルス性の感染性胃腸炎が増加する傾向がありますので、引き続き調理・食事の前、トイレの後は液体せっけんとう流水で十分に手を洗いましょう。患者の嘔吐物やふん便を処理する際は、使い捨てのガウン (エプロン)、手袋、マスクを着用し、次亜塩素酸ナトリウム (塩素系の漂白剤) で消毒しましょう。

梅毒の届出が 5 例 (第 7 週分含む) ありました。この疾患の原因菌は梅毒トレポネーマで、大部分は性行為により感染します。検査や治療が遅れたり、治療せずに放置したりすると脳や心臓に重大な合併症を起こすことがあります。また、妊娠している人が梅毒に感染すると、胎盤を通して胎児に感染し、死産、早産、新生児死亡、先天異常が起こることがあります。早期発見のため、不安のある方は県内各保健所で実施している電話相談や無料匿名検査をご利用ください。また、梅毒に感染したと分かった場合は、周囲で感染の可能性のある方 (パートナー等) にも検査を勧め、必要に応じて一緒に治療を行うことも重要です。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症 ※医療機関からの届出数を集計したもので、集計日以降の報告は次回以降に反映されます。

二類感染症：結核 3 例

五類感染症：カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1 例 (70 歳代男性)

梅毒 3 例 (20 歳代男性、30 歳代男性、50 歳代男性 2022 年県内累計 22 例)

新型コロナウイルス感染症 3,241 例

*その他、梅毒の届出が第 7 週に 2 例、播種性クリプトコックス症の届出が第 7 週に 1 例、新型コロナウイルス感染症の届出が第 3 週に 12 例、第 4 週に 49 例、第 5 週に 38 例、第 6 週に 8 例、第 7 週に 42 例ありました。

定点把握感染症 (数字は最新週の定点当たり報告数)

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
RSウイルス感染症	➡ 0.4	横ばい。今治保健所で多い。
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡ 0.2	横ばい。
感染性胃腸炎	➡ 9.9	増加。松山市保健所でやや多い。

解析評価委員のコメントから

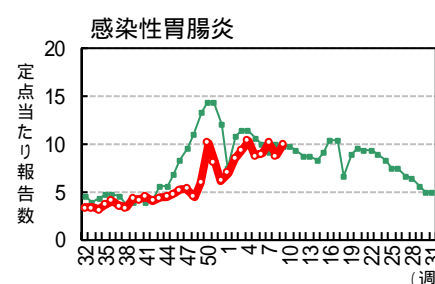
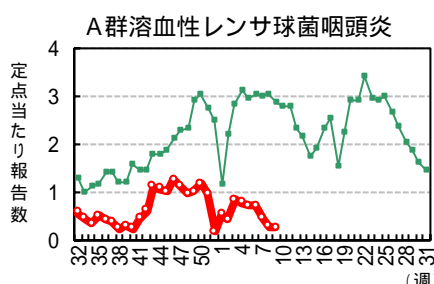
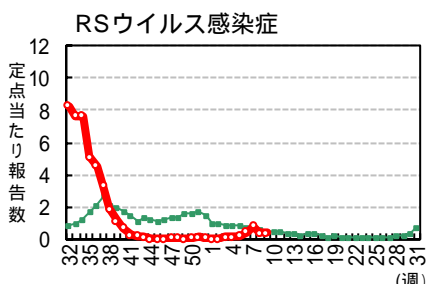
RSウイルス感染症： [東予] [中予] [南予]

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎： [東予] [中予] [南予]

感染性胃腸炎： [東予] [中予]

[南予]

過去 30 週の動向 (🔴 : 過去 30 週の動向、🟢 : 過去 10 年の平均)



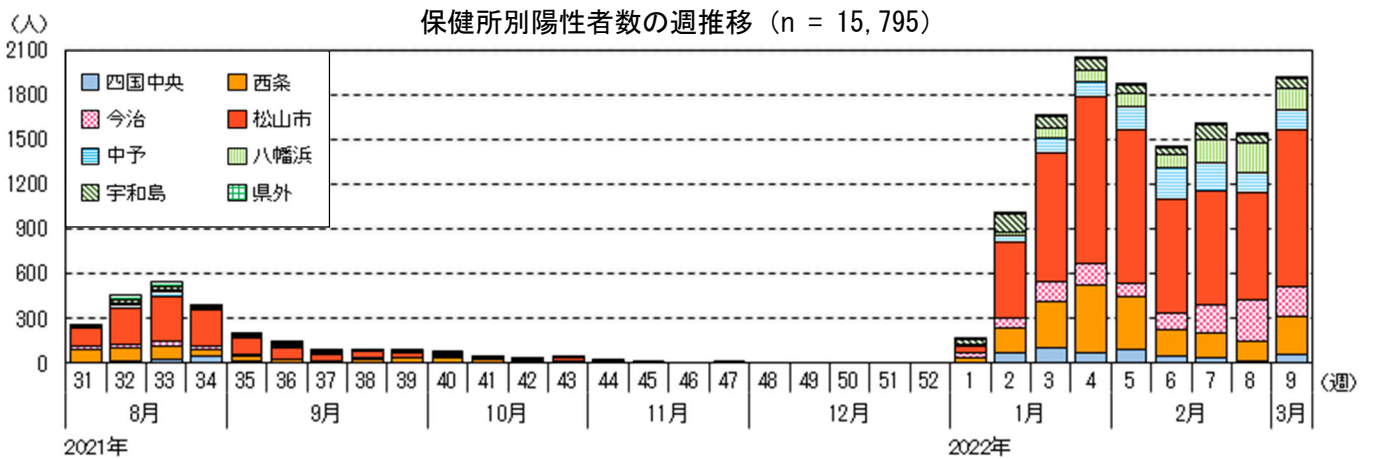
(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。

感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.lg.jp までお願い致します。

- 愛媛県における新型コロナウイルス感染症の発生状況 - 令和4年3月8日現在

県内の新型コロナウイルス検査の陽性者数は第8週 1,535人から第9週 1,928人と増加し、2022年1月以降2番目に多い状況です。地域別にみると松山市保健所が1,054人（54.7%）と最も多く、次いで西条保健所が254人（13.2%）、今治保健所が196人（10.2%）となっています。年齢別にみると10歳代が320人（16.6%）、10歳未満が311人（16.1%）、40歳代が302人（15.7%）、30歳代が292人（15.1%）、20歳代が273人（14.2%）と幅広い年代で陽性者が確認されています。感染経路は、家庭内が783人（40.6%）と最も多く、次いで医療・福祉施設が131人（6.8%）、生活上の接触が101人（5.2%）でした。また、1月以降に実施した県のゲノム解析の結果、260件中254件がオミクロン株（BA.1系統251件、BA.2系統3件）、4件がデルタ株、2件が判定不能でした。BA.2系統のオミクロン株のうち、1件は海外からの帰国者、2件は東予地域の同一クラスターから検出されました。

感染の拡大を防ぐため、不織布マスクを正しく着用し、流水と液体せっけんでのこまめな手洗い、手指消毒等の基本的な感染対策を徹底しましょう。



- ・集計期間：令和3年8月2日から令和4年3月7日公表分。
- ・愛媛県の公表データを基に陽性者の居住地を管轄する保健所別に集計しています。

病原体検出情報

令和4年3月8日現在

■ 過去5週 検出病原体

(2022年1月31日以降採取検体)

○ 過去5週で新たに検出された定点把握疾患に係る病原体はありません。

■ 月別病原体検出結果

検体採取月		2021				2022		合計
検出病原体		9	10	11	12	1	2	
ウイルス	コクサッキーA6	8	3	8	2			21
	ライノ			1				1
	ノロ				2			2
	アデノ37					1		1
ウイルス計		8	3	9	4	1		25
細菌	A群溶レン菌				1			1
細菌計					1			1

■ 臨床診断別検出結果 (2022年1月以降採取検体)

検出病原体	A群溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	手足口病	流行性角結膜炎	合計
コクサッキーA6			2		2
ノロ		2			2
アデノ37				1	1
ウイルス計		2	2	1	5
A群溶レン菌	1				1
細菌計	1				1

注) 表中の検出数は3月8日集計分であり、その後の検出結果は次号以降に反映されます。咽頭ぬぐい液にはうがい液・鼻汁・鼻腔ぬぐい液等を含んでいます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2022年 第 9 週 (2022.2.28 ~ 3.6)

患者報告数		インフルエンザ定点			小児科定点								眼科定点		基幹定点									
		インフルエンザ ¹⁾		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)		3)		4)		1)	
		迅速検査A型	迅速検査B型														ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	インフルエンザ(入院)		
保健所別	四国中央 西条 今治 松山市 中予 八幡浜 宇和島				1	25	1							-	-									四国中央 西条 今治 松山市 中予 八幡浜 宇和島
週推移	愛媛県 1週前 2週前 3週前				15	5	9	366	3	2	13				5									愛媛県 1週前 2週前 3週前
年齢別	0-5ヶ月 6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 ⁵⁾ 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 ⁶⁾ 80-				1	1					3													0 1-4 5-9 10-14 15-19 20-24 25-29 30-34 35-39 40-44 45-49 50-54 55-59 60-64 65-69 70-

定点当たり報告数

保健所別	四国中央 西条 今治 松山市 中予 八幡浜 宇和島	-	-		.3	8.3								-	-									四国中央 西条 今治 松山市 中予 八幡浜 宇和島
愛媛県		-	-		.4	.1	.2	9.9	.1	.1	.4			.6									愛媛県	

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は3月9日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2022年 第 8 週 (2022.2.21 ~ 2.27)

患者報告数		インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点						四国中央 西 条 今 治 松 山 市 中 予 八 幡 浜 宇 和 島 愛 媛 県 週 推 移 0-5ヶ月 6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 ⁵⁾ 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 ⁶⁾ 80-	
		1) インフルエンザ		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感受性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎	1) インフルエンザ(入院)		
		迅速検査A型	迅速検査B型																					
保 健 所 別	四国中央						26								-	-								四国中央
	西 条						79																	西 条
	今 治			13	1	1	41																	今 治
	松 山 市					2	115	3		1	2		2		1		-	-	-	-	-	-		松 山 市
	中 予					6	17		1						1									中 予
週 推 移	愛 媛 県			13	1	10	324	3	1	1	10		2		4									愛 媛 県
	1週前	2	1	30	5	16	375	2			23		1		4								1週前	
	2週前	1	1	17	6	26	331	3	1		18				7								2週前	
	3週前			7	7	26	325	1	3	1	15	1			6								3週前	
年 齢 別	0-5ヶ月						4																0	
	6-11ヶ月				1		17																1-4	
	1				2		48		1														5-9	
	2				7		50							1									10-14	
	3				3		36				1												15-19	
	4						32	1															20-24	
	5						22																25-29	
	6						25	1															30-34	
	7						10							1									35-39	
	8						10				1												40-44	
	9						12	1															45-49	
	10-14						38																50-54	
	15-19						7																55-59	
	20-29 ⁵⁾						13									1							60-64	
30-39																							65-69	
40-49																							70-	
50-59																								
60-69																								
70-79 ⁶⁾															1									
80-																								

定点当たり報告数

保 健 所 別	四国中央	-	-				8.7							-	-								四国中央	
	西 条	-	-				13.2					.7			1.0								西 条	
	今 治	-	-	2.6	.2	.2	8.2					.4			1.0								今 治	
	松 山 市	-	-				.2	10.5	.3		.1	.2		.2	.3		-	-	-	-	-	-		松 山 市
	中 予	-	-				1.5	4.3		.3					1.0									中 予
愛 媛 県	八 幡 浜	-	-				.3	8.0															八 幡 浜	
	宇 和 島	-	-				3.5					.5											宇 和 島	
愛 媛 県		-	-	.4	.0	.3	8.8	.1	.0	.0	.3		.1		.5								愛 媛 県	

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 - 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 - 3) 髄膜炎、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 - 4) オウム病を除く。
 - 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
 - 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
- *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は3月2日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症（月報） 2022年2月

患者報告数		STD定点									基幹定点							
		性器クラミジア感染症			感性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症				メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	
		総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性					
保健所別	四国中央	3		3									1				四国中央	
	西条				8	7	1	1	1		3	3					1	西条
	今治	1	1		2	2		1	1		3	3						今治
	松山市	11	1	10	1		1	2		2	2	2		-	-	-		松山市
月推移	愛媛県	15	2	13	11	9	2	4	2	2	11	10	1	9			1	愛媛県
	1月前	13	2	11	13	11	2	4	2	2	8	7	1	6			1	1月前
	2月前	22	8	14	15	11	4	3	2	1	8	5	3	11			1	2月前
	3月前	16	3	13	14	10	4	9	7	2	3	2	1					3月前
年齢別	0																	0
	1-4																	1-4
	5-9																	5-9
	10-14																	10-14
	15-19	1		1				1		1	1	1						15-19
	20-24	9	1	8	1		1	1	1		1	1						20-24
	25-29	2		2														25-29
	30-34	1		1	2	2					2	1	1					30-34
	35-39							1		1	1	1						35-39
	40-44				1	1		1	1		1	1						40-44
	45-49										1	1						45-49
	50-54	1		1	2	2					1	1						50-54
	55-59	1	1		1	1					1	1						55-59
	60-64				1		1				1	1						60-64
65-69										1	1						65-69	
70-				3	3								9			1	70-	

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	3.0		3.0							1.0	1.0	1.0				四国中央	
	西条				4.0	3.5	.5	.5	.5		1.5	1.5					1.0	西条
	今治	1.0	1.0		2.0	2.0		1.0	1.0		3.0	3.0						今治
	松山市	2.8	.3	2.5	.3		.3	.5		.5	.5	.5		-	-	-		松山市
愛媛県	中予									1.0	1.0		1.0					中予
	八幡浜									1.0	1.0		4.0					八幡浜
	宇和島												3.0					宇和島
	愛媛県	1.4	.2	1.2	1.0	.8	.2	.4	.2	.2	1.0	.9	.1	1.5			0.2	愛媛県

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
S T D 定 点	11	1	2	1	4	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は3月9日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2022年 第7、8週 (2022.2.14 ~ 2.27)

(定点当たり報告数)

	1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎
7	愛媛県	.0	.8	.1	.4	10.1	.1		.6		.0		.5						
週	近畿			.1	.2	9.1	.0	.0	.0	.2									
	徳島県 高知県		.0		.2	3.3	.0	.1		.3				.1	.1				
	全 国	.0	.2	.1	.3	4.4	.1	.1	.0	.2	.0	.0	.0	.1	.0	.0	.0	.0	
	北海道	.0	.4	.2	.4	1.0	.1	.0		.1	.0	.0	.2					.1	
	東北	.0	.2	.2	.4	4.7	.1	.1	.0	.3	.0	.0	.1	.0				.1	
	関東	.0	.0	.1	.2	4.3	.1	.1	.0	.2	.0	.0	.2		.0	.0	.0	.0	
	甲信越北陸	.0	.2	.3	.5	4.3	.1	.3	.0	.3	.1	.0	.0						
	東海	.0	.2	.1	.2	4.3	.0	.0	.0	.2	.0	.0	.1		.0	.0			
	近畿	.0	.1	.1	.2	3.4	.0	.0	.0	.2	.0	.0	.1						
	中国四国	.0	.2	.2	.4	5.4	.0	.2	.0	.2	.0	.0	.2	.0	.0			.0	
	九州沖縄	.0	.9	.2	.6	5.8	.1	.2	.0	.3	.0	.0	.0	.0	.0	.0		.0	

(2.24集計)

8	愛媛県		.4	.0	.3	8.8	.1	.0	.0	.3		.1	.5						
週	近畿			.2	.1	7.1	.0	.0	.1	.3		.0							
	徳島県 高知県			.7	.1	2.7	.1	.1		.3				.1					
	全 国	.0	.2	.1	.3	3.7	.1	.1	.0	.2	.0	.0	.0	.1	.0	.0	.0	.0	.0
	北海道	.0	.3	.1	.4	.8	.1	.0		.1	.0	.0	.0	.0	.0				
	東北		.1	.2	.3	3.7	.1	.0	.0	.3	.0	.1	.2					.0	
	関東	.0	.0	.0	.1	3.8	.0	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.1		.0	.0	.0	.0
	甲信越北陸	.0	.1	.2	.4	3.5	.1	.3	.0	.2	.1	.0	.0						
	東海	.0	.1	.1	.2	3.3	.0	.0	.0	.2	.0	.0							
	近畿	.0	.1	.1	.2	2.7	.1	.0	.0	.1	.0	.0	.1			.0	.0	.0	
	中国四国	.0	.2	.2	.3	4.6	.0	.1	.0	.2	.0	.0	.3	.0	.0			.0	
	九州沖縄	.0	.6	.2	.6	5.2	.1	.2	.0	.4	.0	.0	.0	.0	.0	.0		.0	

(3.2集計)

1) 鳥インフルエンザを除く。

2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。

3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。

